

ドウタルメ 売上高296億円と46%増

前期ニツケル高値が寄与

大手レアメタル専門 大阪府西区京町堀、
08年2月期決算(07
年3月1日-08年2月
商社メタルドウ(本社 藤田國廣社長)の20

29日)は、売上高296億2000万円(前年比45・6%増)と過去最高記録を更新するとともに、300億円大台に肉薄した。また利益も前年に続いて堅調を持続した。

6月着工予定の大型物流センターの取得用地代を筆頭に13億円超となった。トピックスとして前期から株主として、みずほ銀行、東京三菱銀行が資本参加した。

大幅増収の要因は、

今09年2月期は、サ

主力のニツケルが後半は下落したが、期前半にロンドン金属取引所(LME)でトン5万5000ポンドの史上最高値を記録するなど、高値圏で推移したことで、平均単価が前年に比べて上昇したことや、コバルト価格の値上がりなどが寄与した。取扱数量は前年比2・5%増の2万1900ト。

設備投資額は、本年

ププライムローン問題と、中国四川省の地震に伴う需要後退および市況軟化懸念から、売上高で一昨年並みの202億円と慎重な見通しを立てている。ただ、取扱数量は前年比8・5%増の2万3760トを見込み、設備投資は新大型物流センターの建屋・導入設備等への9億円を含め10億円規模を予定している。